



相談窓口のご案内

- ふくし総合相談窓口(暮らしの心配ごと相談)
毎週月曜日～金曜日
8:30～17:15(祝祭日を除く)
※自宅や施設等への訪問も行っています。
- アルコール学習会(断酒会)
5月8日(水) 13:00～15:00
社会福祉協議会内 1階・団体活動ルーム
- 鹿角アディクション(依存症)問題を考える会
5月15日(水) 19:00～20:30
福祉保健センター内 2階・会議室
- ◆メールでの相談も受付けております。fukushinosoudan@ink.or.jp

随時更新中です!
フォローお願いします。



まごころのご寄付

令和6年3月16日～4月14日受付分

このご寄付欄には、広報掲載の承諾を得た方をお載せしております。
今月号より、香典返しの寄付につきましては金額を掲載いたしませんので、了承のほどよろしくお願いいたします。

〔香典返し〕
〔花輪地区〕
東山 内田幸誠さんから亡母恵美子さん
鶴田 奈良隆一さんから亡父吉藏さん
沢口一区 伊勢裕さんから亡父昌三さん
東町 木村シヅエさんから亡姉関ハチエさん
倉田 藤田晶子さんから亡父正和さん
樽・琴 切田雅一さんから亡母並岡信子さん
狐平 石井茂仁さんから亡伯母エ子さん
鏡田 石木田博愛さんから亡母チマさん
級ノ木 田中榮壽さんから亡母キヌさん
〔十和田地区〕
古町 伊藤一三さんから亡母孝さん
中草木 黒沢均さんから亡母シマさん
〔尾去沢地区〕
新山 石坂久夫さんから亡叔父奈良昌克さん
〔その他のご寄付〕
○花輪中学校生徒会からアルミ缶回収活動により購入した車椅子1台のご寄付

「もったいない」を「ありがとう」に変える ～地域における支え合いの取り組みを推進～



ファミリーマートと当会による合意を交わしました



鹿角市役所前店に設置された回収ボックス

みなさんは「フードドライブ」をご存じでしょうか。「フードドライブ」とは、一般家庭で消費しきれない食料品を寄付していただき、フードバンク(食料品などの寄付を受け、食料を提供し自立に向けた支援を行う事業)などを通して支援が必要な世帯へ無償で提供する取り組みです。

ファミリーマートでは、「もったいないから広がる食支援の輪」をテーマに、全国で取り組みが進められていますが、鹿角市では4月1日から、市内のファミリーマートで、「ファミマフードドライブ」の取り組みが始まり、当会が協力パートナーとして提携を結び活動を開始しました。

寄付いただいた食料品は定期的に回収し、支援を必要とする世帯へ提供していきます。お近くの店舗に設置してある回収ボックスをご確認いただき、活動にご協力をお願いいたします。

店舗で受付可能なもの

- ・未開封で破損していないもの
- ・賞味期限まで2ヶ月以上あるもの
- ・常温保存可能なもの

※アルコール、金銭、日用品など食品以外のものは受付不可です
※詳細は設置店舗までお問い合わせください

協力店舗

- ・秋田鹿角花輪北店・鹿角市役所前店
- ・鹿角大湯店・鹿角錦木店
- ・鹿角毛馬内店・鹿角腰廻店
- ・秋田小坂町店

日々の小さな積み重ねが地域のために ～車椅子贈呈式が行われました～

去る3月18日、花輪中学校より、車椅子をご寄付いただきました。花輪中学校では、アルミ缶回収活動で得たお金で車椅子やシルバーカーを購入し、寄付活動を続けています。今回いただいた車椅子は在宅生活や病院受診などで車椅子を必要とされている方々へ無料で貸し出しされています。

花輪中学校の皆さん、温かい善意をありがとうございました。



○三菱マテリアル株式会社東北電力所からプルタブ換金の寄付として512円
○十和田高等学校よりタオル21枚、雑巾23枚、布巾16枚のご寄付
○栗山久さんから篤志寄付として2万円
※合計30万円512円ご寄付をいただいております。
皆様から頂きましたご寄付は、当会で実施している移送サビス事業などの各種福祉事業に役立てております。皆様からのご協力に感謝いたします。

令和6年度赤い羽根共同募金運動 キャッチコピー募集のお知らせ

赤い羽根共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、地域の福祉活動のために役立てられる「じぶんの町を良くするしくみ。」として、取り組まれています。

現在、今年度の「赤い羽根共同募金運動キャッチコピー」を募集していますのでご応募ください。

○応募方法

「キャッチコピー」、「氏名(ふりがな)」、「連絡先」、「年齢」、「職業」を明記の上、郵送、FAX、Eメールのいずれかにてご応募ください

※所定の応募用紙は秋田県共同募金会のホームページからダウンロードできますが、必要事項を満たしていれば、所定の様式以外でもご応募いただけます。

○応募締切

令和6年5月20日(月)

○審査方法

応募作品は秋田県共同募金会企画広報委員会にて審査し、以下の賞を決定します。
☆最優秀賞…1点 副賞:2万円相当
☆優秀賞…3点 副賞:1万円相当

結果発表は受賞者へ直接お知らせするほか、秋田県共同募金会のホームページでの公表となります。

【問合せ・応募先】

社会福祉法人 秋田県共同募金会
(http://www.akaihane-akita.or.jp)
〒010-0922 秋田市旭北栄町1番5号 秋田県社会福祉会館内
TEL:018-864-2821/FAX:018-895-7513
メール: akita@akaihane-akita.or.jp

5月 多世代交流スペース 行事予定

日 時	内 容
8日(水) 10:00～12:00	パステルアート
11日(土) 9:00～12:00	ひきこもり個別相談会※予約制
16日(木) 9:30～12:30	ぶら～っとカフェ
20日(月) 10:00～12:00	季節の絵手紙※注

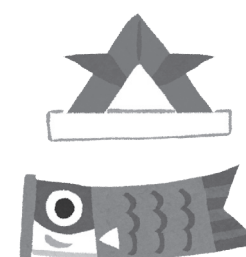
※注 材料の準備がございますのでご予約をお願いします。

第2回「出張回りごと相談会・地域のつながりづくり事業」

日時:5月28日(火) 10:00～12:00
場所:十和田市民センター 内容:誰でもできる脳トレ

【問合せ・申込先】

個別相談会や
レクリエーション活動などの行事
社会福祉協議会 TEL 23-2165
『ぶら～っとカフェ』
花輪・尾去沢地域包括支援センター
TEL 22-0502



3月の理事会・評議員会において令和6年度の事業計画ならびに資金収支予算等が審議され、原案の通り承認されましたので報告いたします。今年度も「ともに支え合う福祉のまちづくりをめざして」をスローガンに、職員一丸となって地域福祉活動・各種事業を推進してまいります。主な事業を紹介いたします。

◎社会福祉事業◎

○鹿角市社会福祉大会

地域福祉活動への理解を深め参画する機会とする
とともに、福祉活動の更なる普及と充実に向け一層
の発展に資することを目的に開催します。今年度は
11月29日、コモッセにて開催します。



○成年後見支援センター事業

成年後見制度の周知や利用促進を図り、制度利用
に関する助言を行います。



○若者等支援事業

ひきこもりや不登校の状態にある当事者や家族を
対象とした個別相談会を毎月開催するほか、研修会
を開催し、ひきこもりや不登校への理解を深め、支
援の輪を広げていきます。

◎公益事業◎

○居宅介護支援事業

介護支援員（ケアマネジャー）が要介護認定を受
けた方のケアプラン作成を本人やご家族の要望に沿
って作成し、適切かつ効果的にサービスが受けられ
よう、サービス事業所等との連絡調整を行います。

○訪問介護事業・障害福祉サービス事業

訪問介護員（ホームヘルパー）が、高齢者や障
がい者が在宅で自立した生活を送ることができるよ
うに入浴や食事の介護、見守り等の支援を行います。

○ボランティアセンター運営事業

高齢者の疑似体験や手話体験を通じ、思いやりの
心を育む福祉教育へ取り組みます。また、ボランティ
ア活動のコーディネートや、災害、除雪ボランティ
ア活動を推進します。



○高齢者会食サービス

65歳以上の高齢者を対象に行われる地域交流や
生きがいづくり活動のための昼食交流会（わいわい
ランチ）を推進します。通常のわいわいランチは
850円以上の弁当に400円分の昼食代を助成します。
また、今年度も9月～10月を“敬老月間”と設定
し、この期間に自治会で開催される敬老祝いを1食
1,000円分の昼食代を助成します。



○重層的支援体制整備事業

複雑化・複合化したケースについて関係機関同士で
役割分担を行い、課題解決に向けて支援を行います。
また、ひきこもりや孤立している方等と社会とのつな
がりを作るため、地域巡回型の居場所づくり事業やニ
ーズに応じたメニューの作成を行い支援に結び付けま
す。

○花輪・尾去沢地域包括支援センター

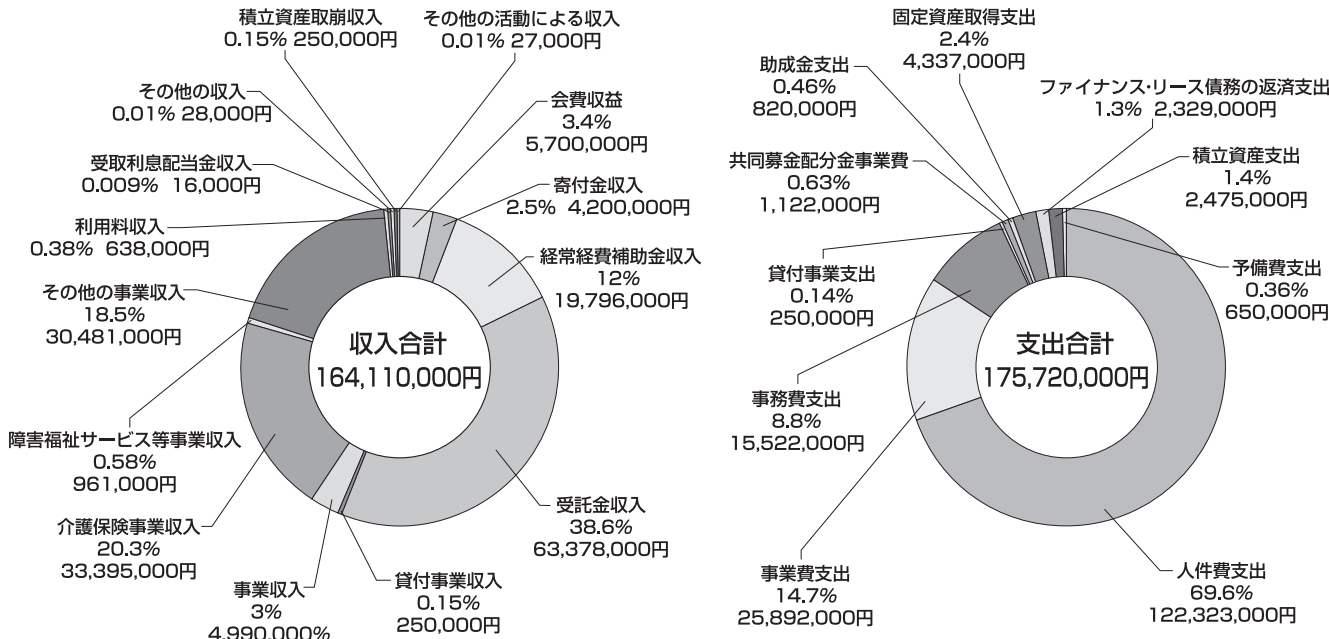
高齢者訪問や認知症カフェを通じて、地域の高齢
者の実態把握を行い、支援を要する方への情報提供
や制度利用に向
けた相談支援を
行います。また、
認知症への理解
促進に向けて認
知症サポーター
養成講座を開催
します。



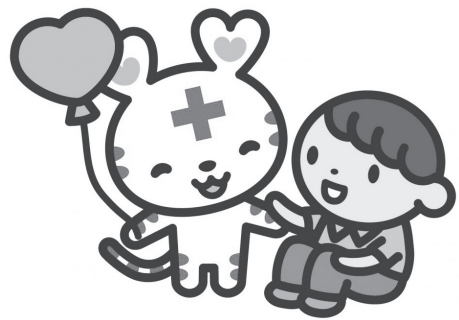
令和6年度 社会福祉法人鹿角市社会福祉協議会資金収支予算書

法人全体【総括】

(単位：円)



当期末資金支払残高 収入 164,110,000円－支出 175,720,000円＝△11,610,000円
前期末支払資金残高 43,074,776円を充当



日本赤十字社マスコット
キャラクター ハートラちゃん

今年度も5月から全国一斉に「赤
十字運動月間」が始まります。
日本赤十字社では、世界各地で発
生している自然災害や紛争、病気な
どで苦しんでいる方への救援・救護
活動などを国境・民族を越えて、様々
な人道支援活動を行っています。国
内でも、昨年7月に発生した「秋田
県大雨災害」や、今年1月に発生し
た「能登半島地震」により被災され
た方々へ支援活動を行っております。
また、いっどこで発生するかわから
ない災害に備えて、研修会を開催す
るなど、災害に強い地域づくりへの
取り組みを進めています。このよう

な支援活動に関わる費用は赤十字会
員の寄付によって支えられています。
鹿角市では昨年度、総額413万
4千550円の会費が寄せられまし
た。今年も5月を強調月間として会
員の募集運動が行われます。赤十字
の理念や活動についてご理解いた
さき、会員としてご協力くださいま
すようお願い申し上げます。
このほか、1月1日に発生した「能
登半島地震」の義援金を募集して
おります。当会の窓口で募金箱を設
置しているほか、金融機関での振り
込みも可能ですので、皆様の温かい
ご支援とご協力をお願いいたします。

各国で発生する紛争や自然災害の救護活動のために
赤十字活動資金への
ご協力をお願いします